

事務連絡
令和3年12月24日

関係者 各位

関東東海北陸農業試験研究推進会議
水田作畑作・作業技術部会部会長:生産体系研究領域長 吉永悟志
土壌肥料部会部会長:土壌肥料研究領域長 大脇良成
(開催責任者:水田作畑作・作業技術部会副部会長:水田利用研究領域長 荒井治喜)

令和3年度関東東海北陸農業試験研究推進会議
水田作畑作・作業技術部会 北陸栽培技術研究会 土壌肥料部会 北陸土壌肥料技術研究会
合同研究会について

標記研究会の開催については、中日本農業研究センター関東東海北陸推進会議ページ(最終項のURL参照)においてもお知らせ致した所ですが、関係者各位のご参加と資料作成をお願いいたします。

記

1. 開催日時: 令和4年2月22日(火) 13:10~16:45

2. 開催方法:

1) Zoom を利用した Web 会議

開催日前に参加者のメールアドレスへ Zoom のリンク先を配信します。

キー局:中日本農業研究センター上越研究拠点 (〒943-0193 新潟県上越市稲田 1-2-1)

3. 趣旨:

今年度は令和3年5月に策定された食料・農林水産業の生産力向上と持続性の両立をイノベーションで実現する「みどりの食料システム戦略」の推進に向けて課題を整理するとともに北陸各県の研究状況について情報を共有し、今後の研究方向と連携を検討します。

4. 議事次第:

- | | |
|---|-------------|
| 1) 部会長挨拶 | 13:10-13:20 |
| 2) 招待講演者等による話題提供
「有機農業の現状と課題」
館野かえる農場(民間稲作研究所理事長) 館野廣幸 氏 | 13:20-14:00 |
| 「温暖化対策を考慮した農地管理技術」
農研機構農業環境研究部門気候変動緩和策研究領域 領域長 白戸康人氏 | 14:00-14:40 |
| 3) 各県からの情報提供
新潟県農業総合研究所、富山県農林水産総合技術センター、石川県農業総合研究センター、
福井県農業試験場、中日本農研 (各県 20 分, 休憩含む) | 14:40-16:30 |
| 4) 総合討議・その他 | 16:30-16:45 |

5. 提出資料、締め切り日について

1) 話題提供(講演者)

講演時間は質疑を含め 40 分です。配布資料は A4 印刷資料 (Word ファイル 余白各々25mm 以上)、または講演用のパワーポイントファイル(スライド 4 枚/ページで PDF ファイルを作成予定)をご提出下さい。配布資料は **2月10日(木)** までに事務局 関矢宛 (hokurikusoil@ml.affrc.go.jp) にメール添付ファイル等にてご提出下さい。会議前日までに参加者へ PDF ファイルで配信予定です。資料の提出が遅くなる場合には関矢までご連絡下さい。

2) 各県からの情報提供

栽培分野、土壌肥料分野でご相談の上、「みどりの食料システム戦略」の推進に関連したテーマ、または北陸各県の研究状各県における 2021 年の研究トピック、または研究状況等について紹介下さい。配布資料の形式は自由です。時間は各県、質疑を含め 20 分とします。配布用資料は **2月10日(木)** までに事務局 関矢宛 (hokurikusoil@ml.affrc.go.jp) にメールの添付ファイル等にてご提出下さい。会議前日までに参加者に PDF ファイルで配信予定です。資料の提出が遅くなる場合には関矢までご連絡下さい。

6. 研究会参加申し込みについて

別紙1「R03北陸栽培技術研究会・北陸土壌肥料技術研究会申込書」に必要事項を記入し、**2月10日(木)** までに 事務局関矢宛 (hokurikusoil@ml.affrc.go.jp) に、E-mail 添付ファイルにてご提出下さい。なお、今年度は Web開催のため直前に参加可能となった場合でも対応可能ですので、その時は御連絡下さい。

7. 連絡先

事務局：農研機構中日本農業研究センター水田利用研究領域 作物生産システムグループ
関矢博幸 (もしくは鈴木克拓)
E-mail:hokurikusoil@ml.affrc.go.jp Tel:025-526-3244 Fax:025-524-8578

資料提出、申し込み以外の問い合わせ：同上

申込書のファイルは、「中日本農業研究センター 関東東海北陸推進会議」

(https://www.naro.go.jp/laboratory/carc/contents/suishin_kaigi/)

→「令和3年度 関東東海北陸農業試験研究推進会議 推進部会・現地研究会等開催予定」内にあります。